

ボッチャを楽しむ会

令和6年9月1日(日)、八乙女小学校体育館にて「ボッチャを楽しむ会」を開催しました。

「宮城県ボッチャ協会」より講師の先生方をお招きし、7つの町内会から45名、八乙女児童館、地域包括支援センターさん等ご参加いただき、12チームに分かれてのトーナメント戦が行われました。

残暑の厳しさが残る日でしたが各コートでは白熱した戦いが繰り広げられ、大いに盛り上がりを見せていました。参加者からは「楽しかった！またやりたい」「もっと練習したかった、今度はうまく狙いたい」など、息を弾ませての感想が寄せられました。

最年少参加者となる10歳の小学生からは「力加減が難しかったけど転がすのが面白かった」と、世代を超えみんなでボッチャをいきいきと楽しむ姿がありました。

八乙女南地区社協では、福祉事業振興助成金を活用してボッチャ用品2セットを購入予定です。

令和7年度の世代間交流連携事業開催に向けて、各団体に貸出しも検討しています。



八乙女南地区社協だより

発行
2025. 3. 15
第22号

八乙女南地区
社会福祉協議会
印刷 ㈱鈴木印刷所

安否確認訓練報告

令和6年9月8日(日)の地域防災訓練に合わせて、八乙女南地区社協では、『無事です』の旗による安否確認訓練を行いました。この訓練は、災害時誰もが被災者の中、スムーズに安否確認を行い、支援が必要な世帯へ向かうことを目的としています。

9時に地震発生(泉区震度5強)と仮定し、各世帯は安全を確保して『無事です』の旗を掲示。当日15時まで掲示し、町内会・自治会の確認担当者(班長)は時間内に旗の確認をするというものです。

今年度の訓練から、旗の掲示がない世帯に「本日は安否確認訓練です」のお知らせを投函させていただきました。旗の所持をご確認いただき、ぜひご参加をお願いいたします。

また、今年度2回目の訓練は、令和7年2月22日(土)に行われました。各町内会・自治会の旗の掲示率は下記の表のとおりとなっております。引き続きご協力をお願いいたします。

町内会・自治会名	掲示率(%)	
	9/8	2/22
旭 丘 堤 町 内 会	21.1	32.7
南 光 台 第 三 町 内 会	48.3	49.1
南 光 台 五 丁 目 町 内 会	45.9	54.9
南 光 台 六 丁 目 北 町 内 会	54.1	65.3
東 黒 松 町 内 会	32.0	42.2
リーベスト八乙女自治会	70.2	59.5
八乙女公園坂町内会	67.7	57.4

お楽しみマジックショー

おだやかに晴れた令和7年2月16日(日)、研修部行事として、マジシャンじゃがりこさんによる「お楽しみマジックショー」を開催しました。

音楽とともに演技が始まると、もう目が離せません。「え?」「あれ?」「なに?」と???の連続で、あっという間に引き込まれていきました。

参加者も一緒にバルーンで剣を作ったあと、子どもたちにプレゼント。最後はおとも驚く消えるマジックを披露してくださいました。

バルーンのおみやげを持った子どもたちはとてもうれしそうでした。大人51名子ども21名と大勢ご参加いただきありがとうございます。



地域防災訓練



令和6年9月8日(日)、八乙女連合町内会主催の地域防災訓練が行われました。各町内会・自治会で「いっとき避難所」に集合し、そのまま指定避難所の八乙女小学校に向いました。あいにくの雨模様で屋外での訓練が中止となったため、体育館に設置された避難者名簿に各自名前を記入してから、町内会・自治会ごとに集合しました。

諸連絡のあと、泉消防署八乙女分署の重富さんの講話となりました。電気火災について、タコ足配線やコンセント周りのほこり等が原因のほかに、モバイルバッテリーからの発火が増え、燃えるゴミの中にあつたバッテリーから

ら出火しゴミ収集車が燃えてしまったこともあったそうです。乾電池を捨てる時は電極にビニールテープを貼るなど、具体的なお話がありました。

また、非常食を買いだめすると一気に消費期限がくるので、数か月に一度の見直し購入や循環備蓄(ローリングストック)の大切さ、お米や家族が好きで食べている物を多めに購入して古いものから食べる「ところてん方式」など、参考になるお話が聞けました。

最後に消費期限が近くなった備蓄品を配り解散となりました。「雨でも屋内でできる訓練があればよかった」という声もありました。



仙台市地域防災リーダー(SBL)を知っていますか?

やおとめネットワーク

仙台市では、東日本大震災などの大きな自然災害の経験から、災害被害を軽減するには地域住民の助け合い、支え合いが大切であることを学び、平成24年より仙台市地域防災リーダー Sendaishi chiki Bousai Leader(SBL)の育成を行っています。SBLは新規養成講習やバックアップ講習を通じて、防災の担い手として活動しています。

特に、災害時は女性の視点も重要とされ、八乙女小学校区では女性 SBL 4名が「やおとめネットワーク」を結成し、防災ハンドブックを作成・配布をしています。昨年11月3日(日)の南光台第三町内会の芋煮会では、アルファ米を調理し「在宅避難」についてのお話をさせていただきました。

皆さんは増える自然災害に、どのような備えをしていますか?



夏・冬の夜回り活動

南光台五丁目町内会では、夏冬の小学校長期休暇の月～金(祝日・お盆・正月を除く)、夜8時から約1時間かけ、二人一組で町内の状況を確認しながら巡回しています。

研修会『地域共生社会を目指している私たち』

令和7年2月8日(土)、地域福祉研究所主宰本間照雄氏を迎えて研修会が行われました。

はじめに話題提供として、南光台六丁目北町内会の永沼会長と鈴木総務部長に町内会における災害時の支援体制について、地域防災訓練の様子を交えてお話いただきました。その後本間氏から、災害とは地震などの直接的被害と地域のつながりや支え合いが切れてしまう社会的被害で発生するものだ、というお話がありました。

私たちの社会は多くの支え合いがあって成り立っていて、これから高齢化社会を迎え、ますます地域での支え合いが必要になっていきます。住民同士の交流があれば、税金を使わずに自然に助け合い、支え合える社会が生まれるし、高齢者が地域で活動することで介護予防にもなり、地域貢献にもつながるというお話でした。

「きょういく」今日、行くところがある(仲間がいる)

「きょうよう」今日、用事がある(役割がある)

地域共生社会はおたがいさまの社会

気持ちがあればどんなに小さなことでも、自分のできることをするだけで社会貢献につながるのだと励まされました。



旭丘堤町内会の 安心安全を！

旭丘堤町内会 伊藤 和博

旭丘堤町内会では、「防犯カメラ設置」を、仙台市の助成事業に認められ、令和6年度中の設置完了を目指して準備を進めております。

首都圏をはじめ、闇バイト関連の事件が頻発する中、地域でも窃盗事件などへの早期の防犯対策がのぞまれておりました。町内会では、役員の皆様から問題提起があり、昨春の総会で設置を含む議案を可決しておりました。

現在の予定では、警備会社に依頼し、町内への外部からの侵入できる道路4か所に設置予定で、不審者を撮影するものです。

工事完了後は、町内に「防犯カメラ設置」のステッカーを貼り出すなど、防犯効果を高めるように取り組んで参ります。



美助っ人が地域で大活躍！

八乙女中学校の「美助っ人(びすけっと)」とは、参加した生徒の自己肯定感・自己有用感を高め、持続可能な地域創造者の一員という意識を高揚させることを目的とした学校と地域が連携した教育活動の一つのボランティア活動です。ボランティア活動は八乙女中学校の協働型学校評価重点目標の一つとして位置付けられており、地域にもその目的の達成を期待されている特色のある活動です。

そのため、これまで小学校や市民センター、児童館や泉警察署、地域諸団体と連携しながら、これからの地域を担う中学生としての力を発揮しています。本年度は、延べ20会場で活動しています。参加した生徒たちは、地域貢献という実体験を通して活動目的を改めて確認しており、有意義な活動となっております。

旭丘堤町内会の夏祭りは、毎回参加してもらっています。昨年は、かき氷を作ったり、ゲームコーナーのお手伝いやビンゴ大会での進行を務めました。6人でテキパキと役割分担をして、大いに盛り上げてもらいました。



町内会在住の6人の生徒さんと地域の老若男女がたくさん笑顔で触れ合った素敵な時間となりました。

今後も、地域の多くの皆さんと中学生が美助っ人活動を通して交流を深め、活動目的を達成できるよう地域として支援を進めていきたいです。

サロン活動で広がる 地域の輪 (南光台六丁目北町内会)

文化部長 阿 部 華奈子

南光台六丁目北町内会では、地域の方々が集って交流を行う場として「サロン活動」を実施しました。また、地域防災の観点からも、近所に住むお互いの顔が分かっているといざというときに安心できるものです。南光台六丁目北町内会のサロン活動は、地域の防災力を高める一助ともなっています。

今年度実施した活動を以下にご紹介いたします。

2024.7.24『リメイクキャンドルワークショップ』 【公益財団法人みやぎ・環境くらし・ネットワーク様】

仙台市環境局家庭ごみ減量課が主催している「3R 講師派遣事業」から講師を招いて実施しました。使用済みのろうそくを使って、リメイクキャンドルを作りました。約1時間の活動でしたが、キャンドル作りの他、講師の方から「3R」などについても分かりやすくお話をいただきました。子ども会と連携をとって実施したことで、お子さんの参加が多かったです。低学年のお子さんから、年配の方までみんなで楽しく取り組むことができました。他の方の作ったキャンドルを鑑賞する時間もあり、和気あいあいとした時間でした。



2024.9.29『ボッチャ体験会』 【DIBO (東北大学公共空間ボッチャプロジェクト D&I) 様】

誰でもできるスポーツ「ボッチャ」。パラリンピックの競技でもあり、近年知名度が上がっています。老若男女が集う町内会の活動にはピッタリでした。参加者は約30名。未経験の方がほとんどでしたが、DIBOの皆さんを講師に迎えて、ルールやボールの投げ方などを丁寧に教えていただきました。皆さんがルールを覚えた頃には、会場は大盛り上がり。最後にはチームに分かれて試合を行いました。優勝したのはなんと小学生チームでした。

2024.11.27『コーラスカフェごろごろ』

ふらっと気軽に立ち寄ってもらい、ホッとする時間を過ごしてほしいという思いで企画したものです。事前申し込みはとりませんでしたが、7名の皆さんが立ち寄ってくださいました。今年度は、地域の方の協力でピアノ演奏と歌唱をしていただきました。集まった皆さんで温かい飲み物を飲み、季節の歌を口ずさみ、ゆったりとした時間になりました。最近運用を開始した「町内会 LINE電言板」の設定の仕方なども話題にあげて、必要な方にはお声がけをしました。



2025.1.22『いきいき健康サロン～認知症について学びましょう～』【仙台徳洲会病院様】

仙台徳洲会病院が開催している医療講演会に申し込み、「認知症」についての講演をしていただきました。脳神経内科の先生が派遣され、認知症のメカニズムや認知症予防について分かりやすくお話ししていただきました。当日の参加者は15名。皆さん真剣に聞き入っていました。今後も、より地域のニーズに合わせた内容の話題を提供できるように、講演会終了後にはアンケートを実施しました。

東黒松町内会

東黒松町内会では7月27日(土)に夏祭りをしました。子どもからお年寄りまで多くの人が集まり、大いに盛り上がりました。売店では破格の値段で焼き鳥、焼きそば、ソーセージ、お酒、ジュースを用意して全てがあっという間に完売でした。子どもゲーム大会やスイカ割り、そして毎年恒例の大抽選会で締めくくりました。

9月8日(日)には寿福社会(敬老会)がありました。町内会の礎を築き上げた先輩方への感謝をこめて、美味しいお弁当とお酒でおもてなしをし、プロのマジシャンによる奇術を余興としました。奇術は笑いもあり、驚きもありで全てが好評でした。

他にも新年交歓会などのイベントもあり、これからも町内会を盛り上げていきたいと感じました。



近郷史郎



リーベスト八乙女自治会

1月11日(土)にリーベスト八乙女で餅つき(名称改め新年会)を行いました。

当日は晴天に恵まれ、臼と杵を使い子どもたちによる餅つき、自治会によるお雑煮のお振舞い、餅まきを行うなど大盛況のうちに終えることができました。

お父さん・お母さんは子どもたちが一生懸命餅をつく姿をスマホで撮影したり、ご家族でゆっくり楽しみたい方はお鍋を持ってお雑煮をお持ち帰りしたり、まだまだ若い衆には負けないぞと中高年の方は餅まきに夢中になって拾ったり、さまざまな形で皆様参加していました。

これからも末長く住民の方に喜んでもらえるようなイベントを行っていききたいと思います。

門田直也



南光台五丁目町内会

小野諄一

【親睦旅行会】令和6年7月7日(日)27名参加。定義山でそれぞれ散策したあと、秋保のホテルニュー水戸屋で昼食、親睦を深めることができました。秋保ヴィレッジに立ち寄り、お土産を買い帰路に着きました。初夏の暑い日でしたが、楽しい一日となりました。

【新年祝賀会】令和7年1月12日(日)20名参加。会場を五・六会館で開催するようになってから2回目になります。新年にふさわしい華やかな二段弁当が準備されました。ビンゴゲームは番号を読み上げるたびに歓声が上がリ、全員に景品が当たりました。

1年間ご協力ありがとうございました。来年度の行事にも多世代の皆さまのご協力をお願いいたします。



南光台第三町内会

荻原信之

～温泉とフラダンス鑑賞の旅～

秋も深まってきた11月30日(土)、南国ハワイの雰囲気味わいに、88歳の方を筆頭に町内の皆さん22名と、いわき市スパリゾートハワイアンズに向いました。朝8時出発の時は曇り空で心配しましたが、常磐道に入ると晴れ、遠くの山々がはっきり見え、近くの深緑が続く風景は心を和ませてくれました。

2時間半バスに揺られホテルに到着、休憩と食事のあと、それぞれ温泉に入りました。館内は暑く真夏のように、歩いているだけで汗が出てきました。

お目当てのフラダンスショーは全員S S席で皆楽しみにしていましたが、ここでハプニング発生。ひとり迷子になりましたが、遠く離れたホテルの玄関前で見つかり安心しました。

そろってフラダンスを堪能したあと、皆満足そうにお土産を買っていました。15時出発、17時30分に無事南光台に到着し、解散しました。

反省点としては、旅行会に参加する方は高齢者が毎年多いのが実情であり、今回のように遠くバス乗車時間が長いと参加できないとの声が多数あったので、今後検討したいと思います。



八乙女コミュニティ推進協議会主催イベント

1/19(日)

「第12回八乙女コミセン演芸まつり」

八乙女中学校吹奏楽部・総合伝統文化部、八乙女児童館のダンスで始まった演芸まつりは、約350名の出演者・入場者でにぎわいました。

地域の皆さまのカラオケや詩吟、日舞、リコーダーやハーモニカ演奏やギターの弾き語り、民話の語りや、八乙女コミセンを利用している団体「BIG BEAR バンド」の皆さまなど、熱のこもった演技が披露され、4時間を超えるイベントとなりました。



10/19(土)・20(日)

「八乙女コミセン作品展示会」

絵画・写真・手芸品・フラワーアレンジメントなど、地域の皆さまの作品が展示されました。来場された方は熱心に鑑賞されていました。今回初参加の幼稚園・保育園の子どもたちの作品の前には、多くの親子連れの姿も見られました。



るるる八乙女健康祭り

八乙女地域包括支援センター 石田 和

令和6年10月27日(日)「第7回るるる八乙女健康祭り」をバイタルネット仙台支店にて開催いたしました。当日の来場者は130名を超え、皆様楽しんでおられました。当日は、開会式で「ラフターヨガ」を実施し、来場した方の緊張も解れ、その後は運動機能の測定や血管年齢・脳年齢の測定、手洗いチェックや高齢者体験コーナーなどで、来場した方からは「年に1度の健康チェックだと思って楽しんでいます」とお声をいただきました。また、今回は屋外スペースでキッチンカーによる飲食物の販売やセニアカーの体験ブースを設けたことで、初めてご来場の方も多くいらっしゃいました。来年も開催いたしますので、ぜひ皆さまお立ち寄りくださいませ。



そらのこども園(東黒松)夏祭り

7月6日(土)八乙女小学校体育館にて「そらのこども園夏祭り」(保護者会と共催)が開催されました。身近な場所での家族で楽しめるお祭りということで、約20年前から場所を変えながら行われてきました。

広い体育館の中でしたが、手作りの遊びのコーナー、バザー、職員の皆さまが披露してくださった民舞「荒馬」の体験など多くのブースが並び、スタッフと合わせて約300名の熱気であふれていました。小さな子どもたちも保護者の目の届くところで安心して楽しんでいる様子が微笑ましいイベントになっていました。



編集後記

今回の社協だより第22号では、令和6年度の八乙女南地区社会福祉協議会主催行事に加えて、町内会・自治会の行事や防災・防犯への取り組み、地域で行われたイベント情報をお届けしています。

南光台六丁目北町内会さんからはさまざまな「サロン活動」をご紹介いただきましたので、来年度の参考になればと思います。